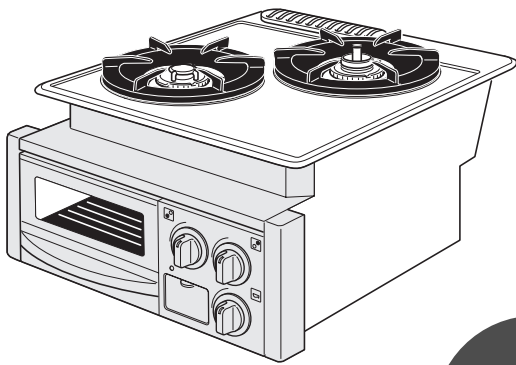


Rinnai 家庭用 ガスクックトップ®

型式 RBG-20K3C RBG-20K3
型式の呼び RBG-20K3C RBG-20K3

型式 RBT-20K3S RBT-20K3
型式の呼び RBT-20K3S RBT-20K3



イラストはRBG-20K3Cを表します。

天ぷら油
過熱防止
機能付



よく読んで安全に正しく
お使いください。

ご愛用の皆様へ

このたびはガスビルトインコンロをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。

この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。本製品は家庭用なので業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

この製品は国内専用です。海外では使用できません。この取扱説明書の他に設置工事説明書があります。機器の移設、取り替え、修理の際に必要となりますので取扱説明書とともに大切に保管してください。取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルにご連絡して再購入してください。

保証書付

取扱説明書

システムキッチン用 ビルトインコンロ

もくじ

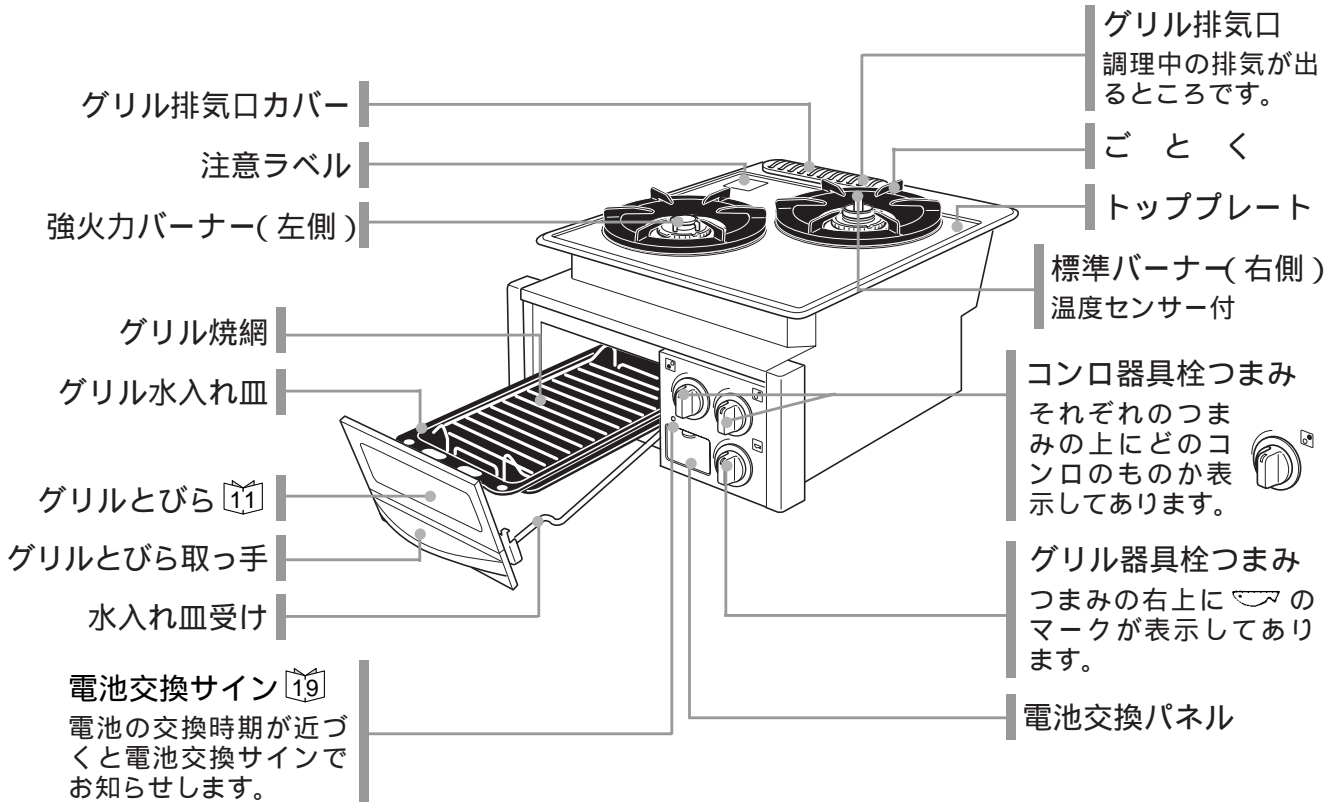


各部の名称と特長	1
安全上のご注意	3
準備をしましょう	
乾電池のセット	6
各 부품のセット	7
コンロをお使いになる前に	
料理に応じて使い分けましょう	9
使用できるなべと温度センサーについて	9
コンロを使うとき注意しましょう	10
グリルをお使いになる前に	
グリルとびらの出し入れ	11
グリルで上手に焼くには	11
初めて使うときはから焼きをしましょう	12
グリルを使うとき注意しましょう	13
コンロ・グリルを使いましょう	
操作の手順	14
点検・お手入れをしましょう	
お手入れの道具と洗剤について	15
お手入れのポイント	15
故障かな?と思ったら	
もう一度、ご確認ください	17
表示とブザーについて	19
電池交換	19
アフターサービスは? / 設置にあたって	20
長期間使用しない場合 / 仕様	21
保証書	裏表紙

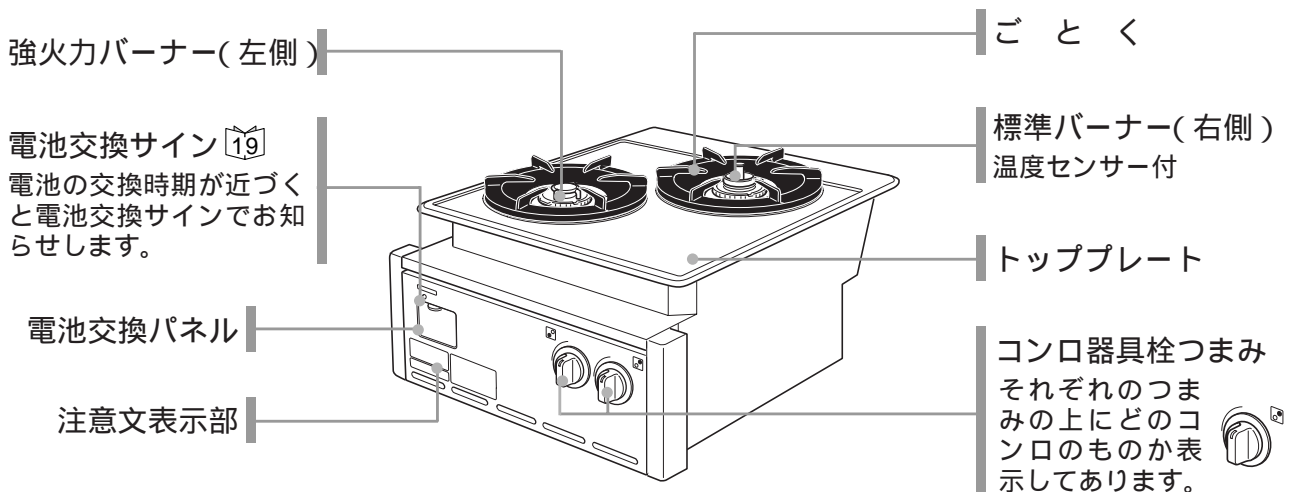
内の数字はページを示しています。

各部の名称と特長

RBG-20K3C・RBG-20K3の場合



RBT-20K3S・RBT-20K3の場合

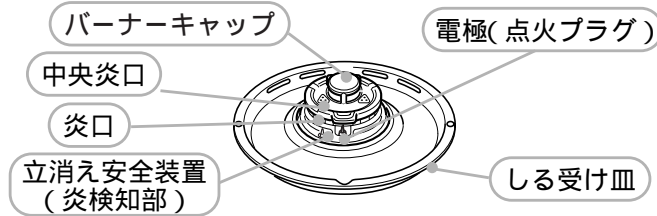


コンロ部

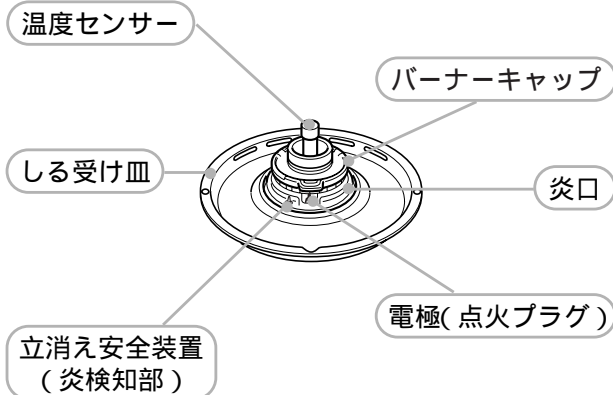
◆ 立消え安全装置 17

バーナーの火が、風や煮こぼれなどで消えると、自動的にガスを止めます。

強火力バーナー

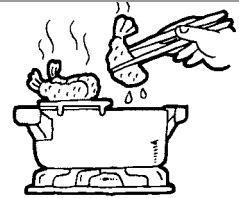


標準バーナー(温度センサー付)



◆ 天ぷら油過熱防止機能 19

天ぷら・フライなどの揚げものを調理中、調理油が過熱されても、自然発火温度に達する前に自動消火します。



◆ コンロ消し忘れタイマー(RBG-20K3Cの標準バーナーのみ) 18 19

点火してから約2時間で自動消火し、消し忘れを防ぎます。



グリル部 (RBG-20K3C、RBG-20K3のみ)

◆ 立消え安全装置 18

◆ グリルとびら 11

グリルとびらを引き出すとグリルとびらが下降します。焼きものの返しや出し入れのとき、熱くなったグリルとびらに手が触れにくくなりました。

グリルとびらが下がるため、焼きものの出し入れ、魚の返しも簡単になりました。グリル水入れ皿、グリルとびらもワンタッチで取りはずせ、お手入れも簡単にできます。

◆ グリルお知らせブザー(RBG-20K3Cのみ) 18

点火して約3分ごとにブザーが鳴り、グリル使用中であることをお知らせするとともに、焼き時間の目安にもできます。



◆ グリル消し忘れタイマー(RBG-20K3Cのみ) 18 19

点火してからグリルは約21分で自動消火し、消し忘れを防ぎます。






安全上のご注意

必ずお守りください





この製品および取扱説明書には、お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくための重要な内容が説明してあります。

以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全上のご注意

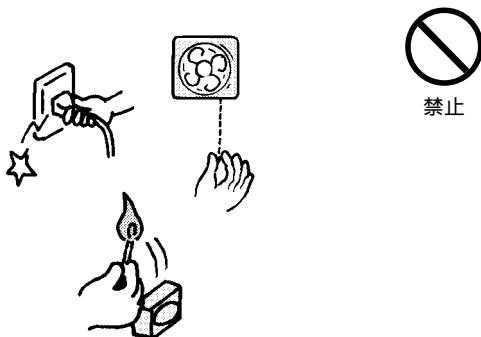
絵表示には次のような意味があります。

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です
	接触禁止 分解禁止
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です

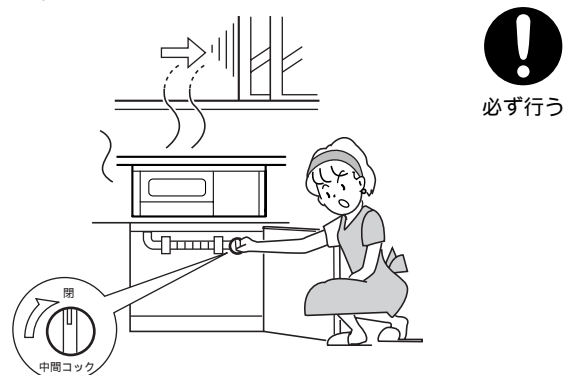
危険

ガス漏れに気づいたら

火をつけたり、電気器具のスイッチの「入・切」、電源プラグの抜き差し、周辺の電話の使用をしない。
引火し爆発事故を起こすことがあります。



すぐに使用をやめガス栓(中間コック)を閉める。
窓や戸を開けガスを外に出す。
お買い上げの販売店またはガス事業者に連絡する。



警告

必ず銘板に表示してあるガス(ガスグループ)を使用する

転居されたときも供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認する

使用ガスと一致していない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。銘板は機器内右後方に張ってあります。

例 銘板(12A・13Aの場合)

型式の呼び		12A・13A
		都市ガス
12A用	13A用	
ガス消費量	ガス消費量	
製造年月および製造番号		RN(O)

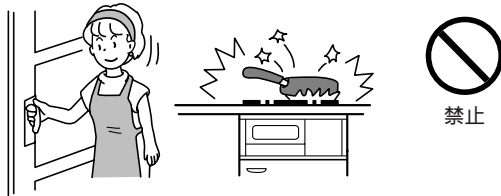
製造年月

ガスグループ

ガスの確認

火をつけたまま機器から離れない、就寝・外出をしない

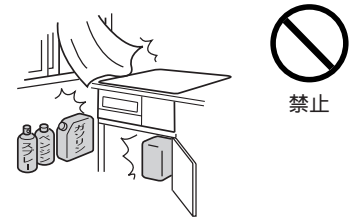
機器から離れる場合は必ず火を消してください。



燃えやすいものを近くに置かない

スプレー缶など可燃性ガスを近くで使用しない、置かない

カーテンなど燃えやすいものを近づけたり、スプレー缶・カセットコンロ用ボンベ・ガソリン・ベンジンなどの引火の恐れのあるものを近くに置いたり、使用しない。火災・爆発の原因になります。



設置するときは可燃物との距離を確実に離す 20

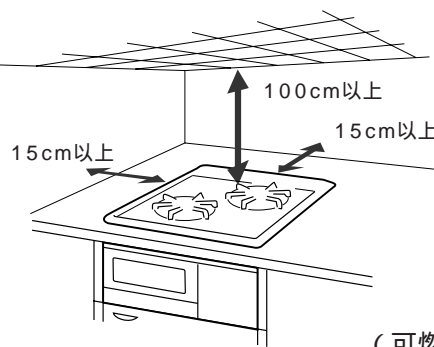
火災予防条例で定められています。必ず守ってください。

距離が近いと火災の原因になります。また可燃性の壁にステンレス板などを、直接取り付けご使用になっても、熱伝導で長年の間に可燃物が炭化し火災になることがあります。

機器を設置した後、周辺の改造をしない

置き台、吊り戸棚などをつけた場合、落ちた物が燃えたり、過熱されて火災の原因になります。

詳しくは、設置工事説明書を参照してください。

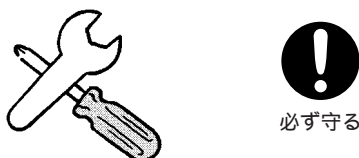


・可燃物との距離を確実にとる(左図参照)
・守れない場合は別売の防熱板を取り付ける

(可燃性の壁の場合)

ガス配管接続には専門の資格・技術が必要です

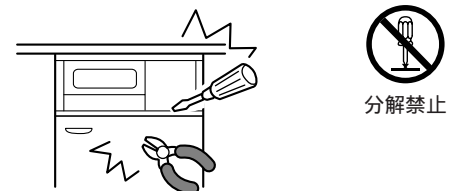
機器の設置・移動・買い替えの際には、必ずお買い上げの販売店またはフリーダイヤルにご連絡ください。



詳しくは、設置工事説明書を参照してください。

分解・修理・改造はしない

ガス漏れ・火災・作動不良の原因になります。故障と思われたときは 17 を参照ください。

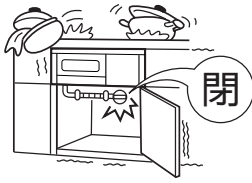


安全上のご注意

警告

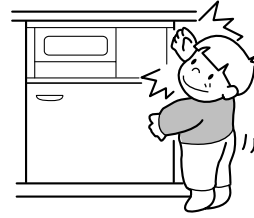
異常時の処置

地震、火災、点火不良、使用中に異常な燃焼・臭気・異常音を感じた場合、途中消火した場合、すぐに使用を中止し、ガス栓(中間コック)を閉めてください。



幼い子供にはさわらせない

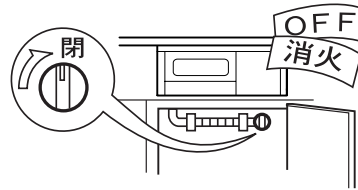
やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。



点火・消火の確認を必ず行う

使用中は、炎の確認をする

就寝・外出時はガス栓(中間コック)も閉めてください。



安全上のご注意

注意

排気口に手や顔などを近づけない

なべの取っ手を排気口に向けない

排気口から高温の排気が出ます。やけどやなべの取っ手が過熱され取っ手を焼損する原因になります。

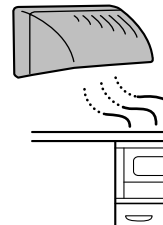


RBG-20K3C、RBG-20K3のみ

使用中は換気をする

ご使用と同時に窓を開けたり、レンジフードファンを回すなど必ず換気をしてください。換気をしないと一酸化炭素中毒の原因になります。

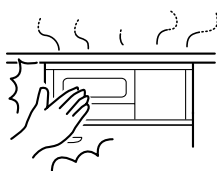
ただし、室内給気式(FE・CF)給湯器・ふろがまを使用している場合は、窓などを開けて換気してください。レンジフードファンを回すと排気ガスが逆流して一酸化炭素中毒の原因になります。



ON!

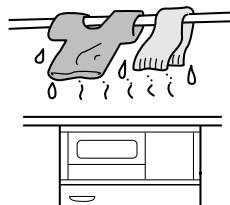
やけどに注意

使用中、使用直後は器具栓つまみ・グリルとびら取っ手以外は高温です。防熱板を取り付けた場合、防熱板も高温になります。さわらないでください。



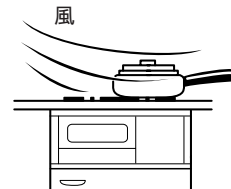
調理以外に使わない

衣類の乾燥や練炭の火起こしなどをしない。火災や機器焼損の原因になります。



扇風機や冷暖房機器の風を機器に当てない

機器焼損や作動不良の原因になります。



お願い

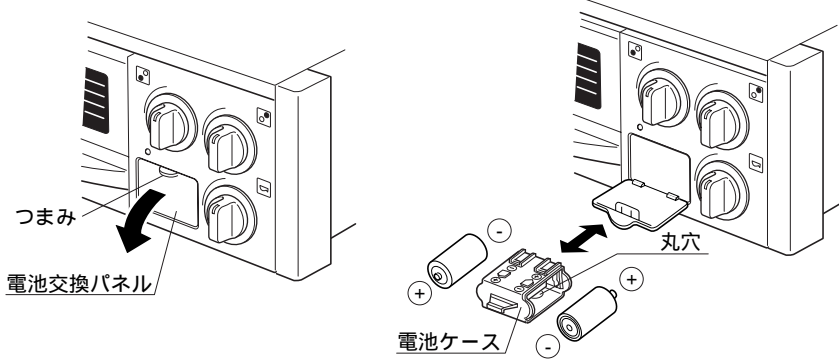
使うバーナーの器具栓つまみをまちがえない
 使用中に、ガス栓(中間コック)を操作しての消火はしない
 やけどや思わぬ事故の原因になります。

準備をしましょう

乾電池のセット 19

電池ケースはパネル前面にあります。⊕ ⊖ 方向を確かめて乾電池をセットしてください。

イラストはRBG-20K3Cを表します。



乾電池の取り付け手順

電池交換パネルのつまみを下へ押しながらいってください。
電池ケースを引き出してください。
単1形乾電池(1.5V)2個を図のように正しくはめ込み、電池ケースを機器本体に確実に差し込んでください。
電池交換パネルを閉めてください。

乾電池の取り外しについて

乾電池の取り外しは電池ケース裏面中央の丸穴に指を掛け乾電池を押し出すようにすると取り外しが容易にできます。

交換の目安は、約1年です。

付属の乾電池は、工場出荷時期により寿命が短くなっている場合があります。

乾電池は、機器が冷えてから交換してください。

警告

乾電池は充電・ショート・分解・加熱・火の中へ投入しない
新旧・異種の乾電池は混用して使わない
器具を廃棄する場合は、乾電池をはずす
ショートや発熱、液漏れ、破裂により、けがややけどの原因になります。



禁止

準備をしましょう

準備をしましょう

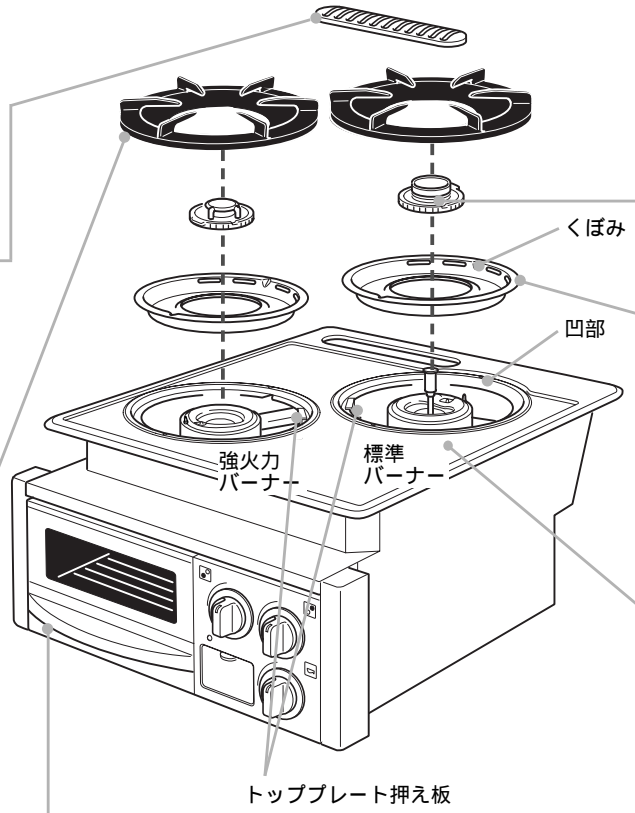
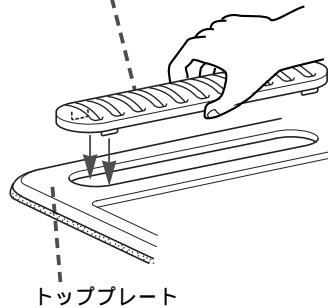
各用品のセット

◆ グリル排気口カバー

グリル排気口カバーのツメをトッププレートの穴に差し込んでください。

RBT-20K3S、RBT-20K3はグリル排気口カバーはありません。

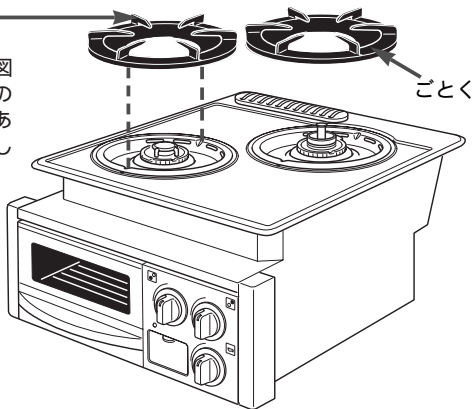
グリル排気口カバー



イラストはRBG-20K3Cを表します。

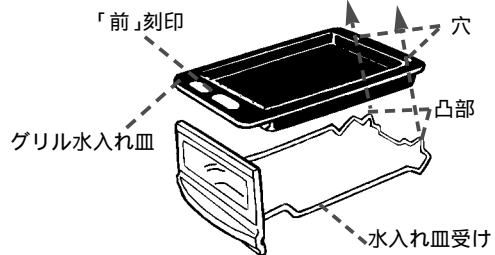
◆ ごとく

ごとくは、右図のように上面の印を前後にあわせてセットしてください。



◆ グリル水入れ皿・水入れ皿受け 16

グリル水入れ皿は、水入れ皿受け後部の凸部が穴に入るように「前」刻印を手前にしてセットしてください。



◆ トッププレート

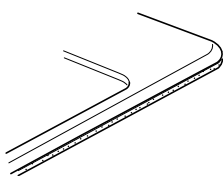
トッププレートは固定されています。トッププレート押え板を取りはずさないでください。

⚠ 注意

トッププレートが確実に取り付けであることを確認する

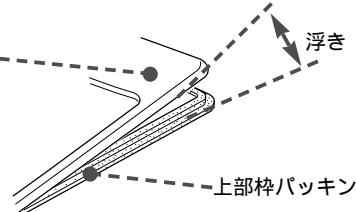
上部枠パッキンが本体からはみ出していないか、またトッププレートが浮いていないか確認してください。バーナーの炎がトッププレートの下にもぐり込み火災や機器焼損の原因になります。

正しいセット



誤ったセットの例

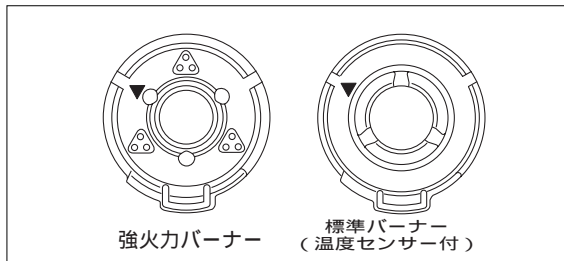
トッププレート



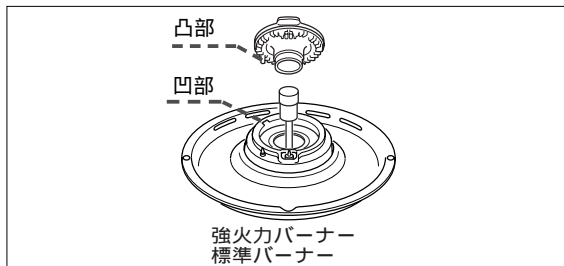
確認

バーナーキャップ

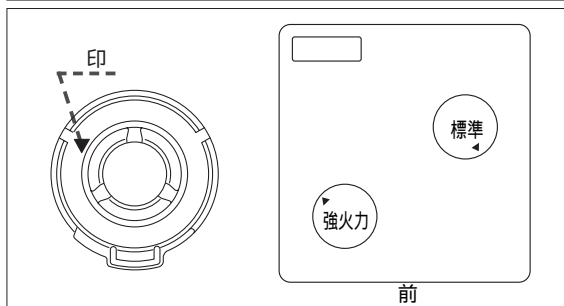
バーナーキャップは2種類あります。



バーナーキャップの凸部をバーナーボディの凹部に合わせてセットしてください。



そのとき、バーナーキャップ上面の印を目安に取り付けてください。取り付け後、バーナーキャップを回して動かないか確認してください。



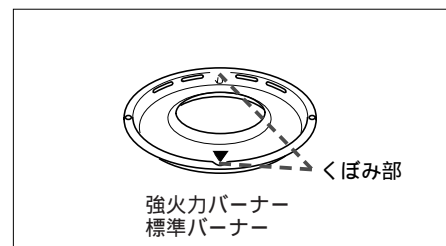
お願い

バーナーキャップをセットしたときは必ず正常に燃焼しているか確認してください。バーナーキャップは消耗品です。薄くなったり変形して炎がふぞろいになった場合は交換が必要です。お買い上げの販売店またはフリーダイヤルへご相談してください。19

準備をしましょう

しる受け皿

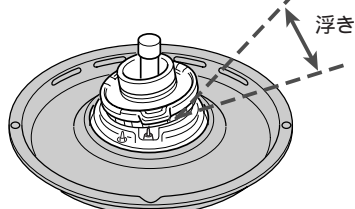
強火力バーナーと標準バーナーのしる受け皿は 印を前後にして、しる受け皿のくぼみ部とトッププレートの凹部を合わせてセットしてください。



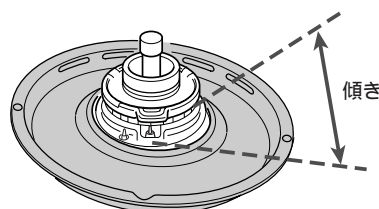
注意

バーナーキャップ・しる受け皿は誤ったセットで使用しない

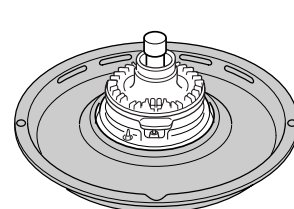
しる受け皿が傾いたり、バーナーキャップを正しく取り付けないと、点火しなかったり、炎のふぞろいや逆火を起こしたり、また、器具の中に炎がもぐりこんで危険です。



バーナーキャップの浮き



しる受け皿の傾き
誤ったセットの例



バーナーキャップの裏返し



コンロをお使いになる前に

料理に応じて使い分けましょう

標準バーナー

天ぷら・フライなどの揚げもの 炊飯・おかゆ



煮もの・煮こみ料理



強火力バーナー

炒めものなど、高温になる料理

炒飯、焼きそば、炒りごまなど
たこ焼き・ホイル焼き・お好み焼きなど
ポークソテー・ソーセージなどから焼きに近い料理



冷凍食品

容器ごと凍っている冷凍うどんなど
なべごと凍らしたカレーなど
標準バーナーでは、温度センサーが正しく検知せず、途中消火の原因になります。

使用できるなべと温度センサーについて

温度センサーを正しく働かせるために、必ずお読みください。

なべの種類	油料理 (揚げものなど)	その他の料理 (煮ものなど)	なべの種類	油料理 (揚げものなど)	その他の料理 (煮ものなど)
アルミ 銅 底の平らなアルミ製中華なべ	○	○	土なべ 耐熱ガラス容器	×	○
鉄 ホーロー 底の平らな鉄製中華なべ	○	○	圧力なべ	×	○ (但し、消火する 場合があります)
ステンレス (油の温度が上がり やすいので注意する)	○	○	無水なべ 多層なべ	○	○

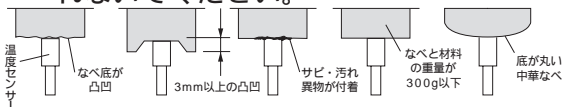
○：適する ×：適さない(温度を正しく検知しない場合あり)

コンロをお使いになる前に

警告

標準バーナーでは下記のなべなどは使わない

温度センサーがなべ底の温度を正しく検知できずに、発火や途中消火、機器焼損の原因になります。底が浅く広いなべなどでの油料理は、油の温度が上がりやすく発火の原因になります。その場を離れないでください。



耐熱ガラス容器・土なべなど熱の伝わりにくいもので油調理しない。使用中に発火する恐れがあります。

調理油の量は200ml以上で調理を行う

使用中に発火する恐れがあります。

温度センサーとなべ底が密着しているか確認する

温度センサーが傾いていたり、なべの間にすき間があると、発火や途中消火の原因になります。



必ず守る

注意

揚げものをするときには、必ず標準バーナー(温度センサー付)を使用する

温度センサーはスムーズに上下動することを確認する

発火や途中消火の原因になります。



必ず守る

温度センサーに衝撃を加えたり、傷をつけない

なべ底に温度センサーが密着せず、発火や途中消火の原因になります。



禁止

コンロを使うとき注意しましょう

下記の注意や「安全上のご注意」をよくお読みになってお使いください。

警告

ごとくをはずして、なべを直接コンロに置いて使用しない

市販の補助具(アルミはく製しる受け・いわゆる省エネごとく・補助ごとく)を使用しない



炎をふさいだり、コンロを覆わない

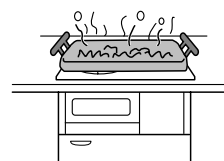
この機器の付属品や指定のもの以外や、鉄板やコンロを覆うような大きななべは使用しないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や異常過熱による火災・機器焼損の原因になります。



アルミはく製しる受け



いわゆる省エネごとく



注意

コンロ使用時は体の一部や衣服をバーナーに近づけない

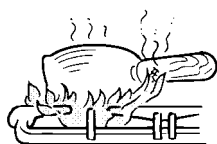
奥側のバーナーを使用するときは特に手前のバーナーに注意してください。衣服に炎が燃え移り、やけどの原因になります。



点火操作をするときは、バーナーに顔を近づけない
やけどの原因になります。

やかんやなべから炎をはみ出さない

なべ底から炎がはみ出さないように火力調節してください。



禁止

バーナーキャップ水洗い後は、よく水気を切る

水分が残ったままセットすると点火不良や不完全燃焼の原因になります。



洗った後は水気を切る

お願い

みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにして、よくかき混ぜながら温める

強火で急に温めなおすとなべ底に沈んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛び散ったり、なべがはねあがってびっくりかえることがあります。特にだし入り豆みそ(赤みそなど)に注意してください。

点火操作を繰り返すときは、周囲のガスがなくなるまで待つ

たまったガスに着火する場合がありますので、注意してください。

煮こぼれに注意する

機器内部およびキャビネット内部のものなどが汚れます。また、トッププレート・ごとく・しる受け皿・バーナーなどに煮こぼれが焼きついたり、機器を早くいためます。

コンロで焼網を使わない

トッププレート・ごとく・しる受け皿・バーナーやワークトップなどを、いためます。

もちは、グリルでようすをみながら、焼いてください。早い時間で焼けるので注意してください。

なべは不安定な状態で使わない

なべの種類によっては、傾いたり、すべりやすいものがあります。不安定な状態で使わないでください。中華なべなど底の丸いなべは、必ず取っ手を持ちながら調理してください。

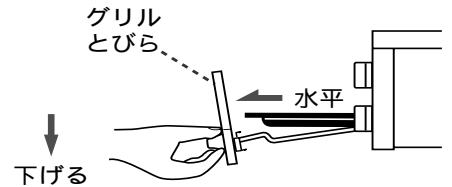
グリルをお使いになる前に

RBG-20K3C、RBG-20K3のみ


グリルとびらの出し入れ

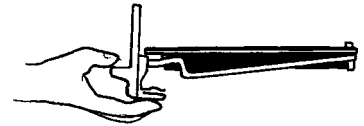
引き出しかた

グリルとびらを水平にゆっくり引き出します。
いっぱい引き出すと、グリルとびらのみ下がります。
グリル水入れ皿はそのままの状態です。



取り出したり持ち運ぶとき

グリルとびらをいっぱい引き出します。
グリルとびらを両手で持ち上げて引き出します。
お手入れのときは、グリルとびらを別の場所においてからグリル水入れ皿をはずして洗ってください。
グリルとびらや水入れ皿受けをはずす場合は、 16 を参照してください。



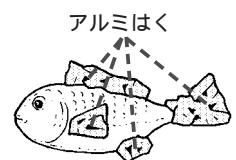
グリルで上手に焼くには

下ごしらえ

冷凍の魚は、しっかり解凍してから焼きます。解凍していないと時間がかかり、グリル消し忘れタイマーが作動することがあります。
魚は水洗いしたら、よく水気をふき取る。
みそ漬けや粕漬けは、みそや粕をよくふき取ってから焼きます。
たれつきのつけ焼きや下味をつけた魚などは、焦げやすいので、ようすをみながら焼いてください。

塩加減のコツ

鮮度や材料にあった塩加減が必要です。
塩をつけると、身がしまって身崩れしにくくなります。
一般に鮮度が落ちたものは塩を多めにします。
サバやイワシなど背の青い魚は脂肪分が多いので、多めに塩をして時間をおき、身をしめます。白身魚は、塩を少なめにふり、時間も短めで良いでしょう。
川魚やイカ、エビ、貝などは、焼く直前に塩をしましょう。
魚の重量の約2%程度の塩をつけます。身の厚いところには厚く、うすいところにはうすくつけます。
尾やヒレは特に焦げやすいので、多めに塩をつけてください。また、アルミはくで包んでおくと、焦げ方が少なくなります。



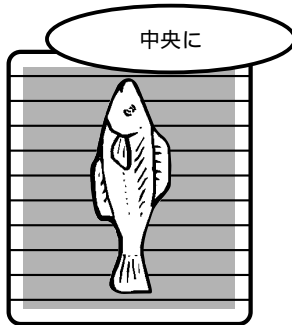
RBG-20K3C、RBG-20K3のみ

◆ 魚焼きのこつ

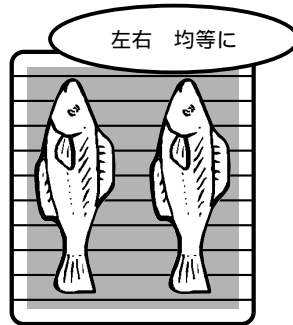
■ 予熱が必要

あらかじめ3～4分ほど予熱しておくとし、きれいに焼けます。ただし、こげつきやすいものや、火の通りの悪い身の厚い魚などは、予熱せずにそのまま焼いてください。

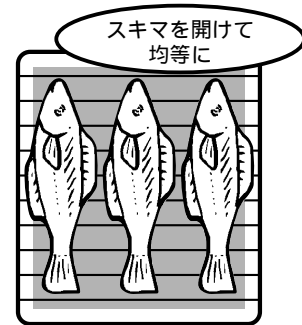
■ 魚の置きかた



魚を1尾 焼く場合



魚を2尾 焼く場合



魚を3尾以上焼く場合

魚は頭が奥に、尾が手前になるように置いてください。

■ グリル焼網の高低

表裏に返すことで焼網の高さを変えることができます。焼きものの種類・大きさにより高低を選んでお使いください。



高い

低い

■ 焼きあがった魚を取り出しやすくするには？

予熱後にグリル焼網に油を


あらかじめ、3～4分ほどグリルを加熱し、その後、グリル焼網に油や酢を塗ります。焼き上がり後、材料が焼網に付着しにくく、取り出しやすくなります。

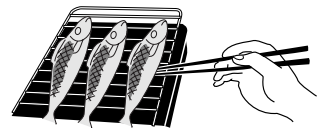
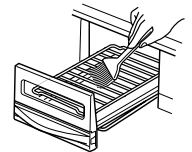
焼きあがった魚を取り出すには？

はしを焼網と平行に入れ、魚を軽く持ち上げながら、網からはがしてから、取り出します。

フライ返しを使ってはがしてから、はしで取り出す方法もあります。

また、焼き上がる前に、魚をずらすと焼網に付着しにくくなります。

なお、くっついた魚を簡単にはがすことができる別売部品の魚とってを用意しています。 



グリルをお使いになる前に

初めて使うときはから焼きをしましょう

◆ グリルを初めて使うときはから焼きをする

庫内の紙や梱包部材などを取り除いてください。発火の原因になります。

グリルを初めて使用するときは、グリル水入れ皿に水（約200ml）を入れ、15分程度から焼きをしてください。

部品に付着している加工油を焼き切るため、このとき排気口や排気口以外からも煙が出ますが、異常ではありません。

グリルをお使いになる前に

RBG-20K3C、RBG-20K3のみ

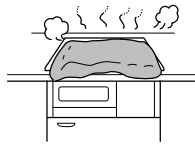
グリルを使うとき注意しましょう

下記の注意や「安全上のご注意」をよくお読みになってお使いください。

警告

排気口をふさがない

不完全燃焼や異常過熱による火災の原因になります。



禁止

グリルを使用するたびに、必ず掃除する

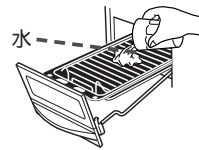
たまった脂が燃えて、火災ややけどの原因になります。



掃除する

グリル水入れ皿に必ず水を入れて使用する

続けて使用するときもそのつど水を入れてください。グリル石など水以外のものは入れないでください。たまった脂が燃えて、火災ややけどの原因になります。



必ず水を入れる

注意

やけどや一酸化炭素中毒、けが、機器焼損、発火の原因になるため、注意してください。

グリルとびらを開けたまま、グリルを使用しない

グリルとびらガラスに衝撃をかけない、傷をつけない。使用中・使用直後に水をかけない

グリルとびらに重いものをのせたり、強い力をかけない

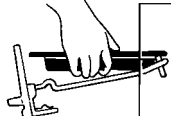
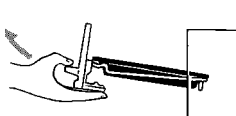
点火操作をするときは、排気口付近に顔を近づけたり、グリルとびらを開けてのぞき込まない



禁止

グリル水入れ皿を持ち上げて引き出したり、グリル水入れ皿だけ持って機器より取り出さない

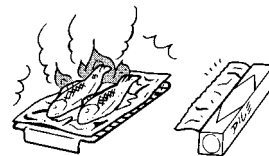
グリルとびらが落下して、やけど・けがの原因になります。



禁止

グリル焼網の上や下にアルミはくを敷かない

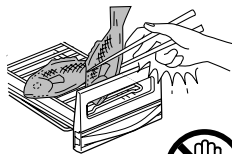
たまった脂が発火し、火災の原因になります。



禁止

魚などを取り出すときや使用中は、グリルとびら以外触れない

グリル使用時は、グリルとびらガラス・グリル焼網・グリル水入れ皿などは高温になっています。魚などを取り出すときは、手や腕などが触れないようにご注意ください。

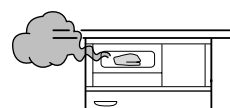


接触禁止

グリル庫内に不要なものがないことを確認する

庫内に食品くず・ふきん・紙などがあると、使用中に発火することがあります。

特に、初めて使う場合は注意してください。



確認

お願い

点火操作を繰り返すときは、グリルとびらを開けて空気を入れ替えてから行うやけどの原因になります。

調理物(魚など)の種類によっては、グリル消し忘れタイマーが作動する前に発火することがありますので機器から離れないようにし、焼きすぎに注意してください。

コンロ・グリルを使いましょう

RBT-20K3S、RBT-20K3はグリルはありません。

操作の手順

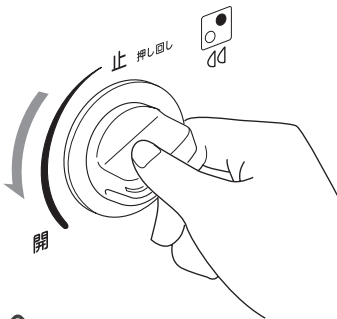
1 準備

- 機器下方のキャビネット内にあるガス栓(中間コック)を全開にします。
グリルを使うときは、グリル水入れ皿に水(約200ml)をいれます。
- ・続けて使用するとき、そのつど脂を取り除き水を入れてください。
 - ・から焼きのときも必ず水を入れてください。

2 点火

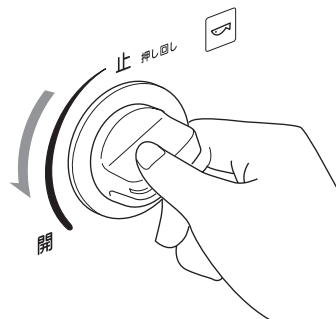
コンロ

コンロ器具栓つまみを押しながら左(「開」の方向)へゆっくりいっぱい回してください。途中で手を離すと点火しません。
バーナーへ火移りしたことを確かめてから手を離してください。



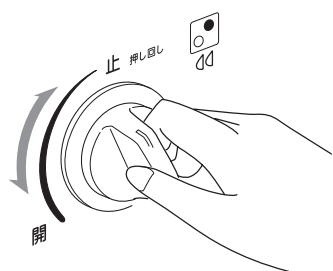
グリル

グリルとびらを閉めてください。
グリル器具栓つまみを押しながら左(「開」の方向)へゆっくりいっぱい回してください。途中で手を離すと点火しません。
バーナーへ火移りしたことを確かめてから手を離してください。



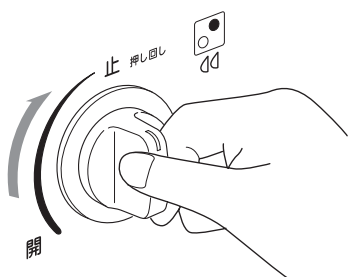
3 火力調節

コンロ器具栓つまみを「止」と「開」の間でゆっくり回して適切な炎に加減してください。
弱火にしすぎたり、早く火力調節をすると消火することがあります。



グリルの火力は全開で使用してください。
弱火にすると全部の炎口に着火しなかったり、消火することがあります。
焼き具合は、グリル焼網の高低や焼き時間などで調節してください。

4 消火



器具栓つまみを右にいっぱい(「止」の位置まで確実に)回して、火が消えたことを確認してください。

点検・お手入れをしましょう

△ 注意

お手入れは、ガス栓(中間コック)を閉め、機器が冷えてから手袋をはめて行うやけどや器具の角などでけがをする原因になります。また、お手入れする部品以外は、はずさないでください。
 はずした部品は「各部品のセット 7」を参照して取り付けてください。



お手入れの道具と洗剤について

お手入れの手順・ポイント



手袋をします。道具・洗剤を用意します。
 洗剤は、「台所用」「住居用」などの用途や、液性(中性・弱アルカリ性・弱酸性)を確認して汚れにあったものを選びます。道具・洗剤・食器洗い乾燥機の取扱説明や注意をよく読み、使えるか確認します。まず、道具や洗剤を目立たない部分で試してから、使用してください。
 スプレーで洗剤を直接かけず、スポンジや布に含ませてから使用します。
 お手入れ後は、必ず水洗いした後水ふきをして、水気や洗剤を残さないようにしてください。守らないと、機器や部品表面のはがれ・欠け・変色・変質・さび・割れ・キズの原因となります。

使ってよい道具・洗剤

スポンジ たわし	やわらかい 歯ブラシ	やわらかい布	台所用中性洗剤 (野菜・食器洗い用)	布・スポンジたわし・歯ブラシに水や台所用中性洗剤を含ませてふいて、その後乾いた布で水気をふき取ってください。
----------	------------	--------	--------------------	--

使ってはいけない道具・洗剤

金属たわし	硬い歯ブラシ	ナイロンたわし	たわし		硬いため、部品・グリルとびらガラス・ホーローや塗装の表面にキズがつきます。はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。
クレンザー	ミガキ粉	スポンジたわし裏面(硬い)			スポンジたわしの裏面は硬く、研磨剤も付着しています。研磨剤で、部品・グリルとびらガラス・ホーローや塗装の表面にキズがつき、はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。
弱酸性洗剤・弱アルカリ性洗剤・クリームクレンザー	重曹	歯みがき粉			基本的には使ってはいけません。表面の変質・キズ・変色、さびる場合があります。もし使う場合は、「お手入れの手順・ポイント」を守って使ってください。ただし、機器本体などの塗装部には絶対に使用しないでください。
酸性・アルカリ性・漂白剤	シナー・ベンジン・アルコール				部品やホーロー・塗装の表面が変質し、はがれ・変色・さびの原因になります。
スプレー式洗剤					機器内部に洗剤が入ると、電子部品に付着して作動不良や腐食して、故障の原因になります。機器に直接かけずに、必ず布に含ませてからお手入れしてください。

上記記載以外の道具や洗剤も使用しないでください。
 トッププレートには、安全に関する注意ラベルが貼付してあります。(RBG-20K3C、RBG-20K3のみ)
 もし、はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店かまたはフリーダイヤルでラベルを購入し、張り替えてください。

お手入れのポイント

トッププレート 7

- 汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでお手入れをする
 そのままにしておくと、シミが残ったり、変色することがあります。
- 汚れがひどいときは？
 台所用中性洗剤を混ぜた水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせ、汚れが浮いてきたら、やわらかい布やスポンジでふきとります。

お願い

トッププレートは固定されています。取りはずさないでください。
 硬いブラシやたわし、また中性以外の酸性・アルカリ性洗剤を使用しないでください。はがれ・変色・シミ・キズの原因になります。

ごとく・しる受け皿・排気口カバー・グリル水入れ皿（ホーロー）・グリル焼網・水入れ皿受け（メッキ） 7

● 汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

台所用中性洗剤を混ぜた水を含ませた紙や布で湿らせ、そのまま置いておいたり、またつけ置きしておくことで汚れが浮きあがってきます。また、煮洗いするとさらに汚れを落としやすくなります。最後に水洗いし、水気をふき取ります。

● それでも汚れがとれない場合は、以下の方法で汚れを落とします。

ただし、これらは基本的には使っていけないもので、表面にキズがついたり、変色・変質することがあります。目立たない部分で試してからお使いください。

重曹を水でぬらしたスポンジや歯ブラシにとって、汚れを落とします。また、重曹を溶かした水につけ置きした後に汚れを落とします。それでも汚れがとれない場合は、そのまま30分ほど煮込むと汚れを落としやすくなります。残った汚れは、割ばしやヘラを使ってこすり落とします。その後水洗いします。

弱アルカリ性洗剤・歯みがき粉・クリームクレンザーをスポンジにつけて、汚れを落とします。

グリルとびらガラス・グリルとびら 7 RBG-20K3C、RBG-20K3のみ

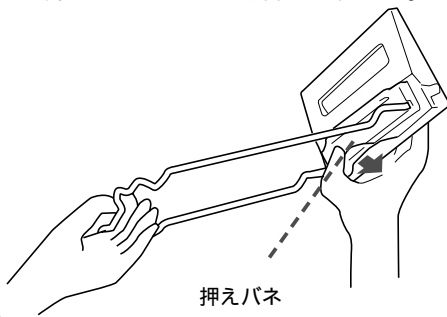
● 汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせ、水洗いします。

● グリルとびらのはずし方・取り付け方

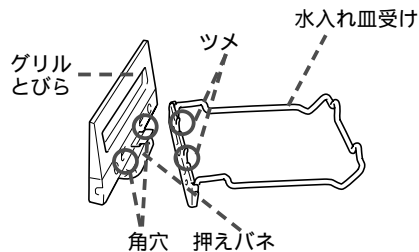
取りはずし方


押えバネを  の方向に下げる。



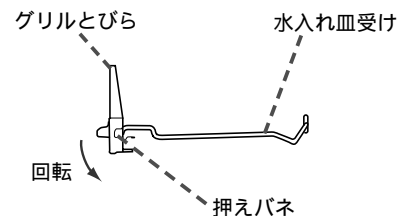
取り付け方

水入れ皿受けのツメ2カ所をグリルとびらの角穴にはめ込む。



 の方向に回転させる。

押えバネが水入れ皿受けに確実にハマっているか確認する。



バーナーキャップ 8

● 汚れていたら、ふき取る

目づまりしていたら、炎口を歯ブラシや針金などでお手入れします。

(目づまりや汚れは、不完全燃焼や燃焼不良の原因)

表面は台所用中性洗剤と水を含ませたやわらかい布などでふき取るか水洗いをします。表面の黒色塗装がはがれた場合、そのまま使用しても問題ありません。

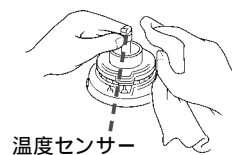
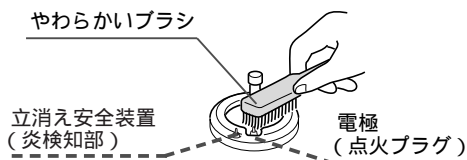


立消え安全装置(炎検知部)・点火プラグ・温度センサー

● 汚れていたら、やわらかい布などでふき取る

立消え安全装置と点火プラグに、汚れがこびりついている場合は、やわらかい歯ブラシでお手入れします。

温度センサーは片手を添え、水を固くしぼった布で頭部と側面の汚れをふき取ってください。



お願い

硬いブラシではお手入れしないでください。

立消え安全装置・点火プラグ・温度センサーを傾けたり、汚れたままにすると、点火不良や消火するなどの原因になります。

故障かな？と思ったら

もう一度、ご確認ください

調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前にもう一度チェックしてください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
点火しない ・点火しにくい ・放電しない ・点火してもすぐ消える ・手を離すと消火する	ガス栓を全開にしていますか？	
	LPガスがなくなりかけていませんか？	
	ガス配管に空気が残っていませんか？（朝一番など）点火操作を繰り返してください。	14
	バーナー炎口がつまっていますか？	16
	点火プラグ、立消え安全装置（炎検知部）バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	16
	バーナーキャップ、しる受け皿が正しくセットされていますか？	8
	アルミはく製しる受けを使用していませんか？使用しないでください。	10
	乾電池が正しくセットされていますか？乾電池が消耗していませんか？	6・19
	器具栓つまみをゆるめずに数秒間保持していますか？	14
	グリルは着火までに時間がかかります。器具栓つまみをゆるめずに数秒間保持してください。	14
	ブザーが鳴って消火しましたか？	19
炎の状態がおかしい ・炎が安定しない ・炎が黄色い、赤い ・異常音をたてて燃える、消える ・炎が均一でない ・使用中炎が消える ・なべにすすがつく	バーナー炎口がつまっていますか？	16
	点火プラグ、立消え安全装置（炎検知部）バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	16
	バーナーキャップ、しる受け皿が正しくセットされていますか？	8
	アルミはく製しる受けを使用していませんか？使用しないでください。	10
	強火力バーナーの中央炎口部のみ点火時や弱火にしたときに火が消える場合がありますが、異常ではありません。	
	グリル使用時にコンロを使用すると焼物の塩分（ナトリウム）やカルシウムが燃えて、炎が赤くなりますが、異常ではありません。	
	バーナーの炎は点火プラグ、立消え安全装置、ごとく部分などで炎が短くなっています。異常ではありません。	
	器具栓つまみをゆっくり操作していますか？弱火にし過ぎていませんか？	14
	コンロバーナー使用中に機器下方のキャビネット扉を早く開閉すると消火することがあります。ゆっくり開閉してください。	
	風が吹き込んでいませんか？扇風機や冷暖房機器の風が当たっていませんか？	5
使用中や消火後に音がする ・「ボン」と音がする ・キシミ音がする ・「シャー」と音がする	コンロバーナー使用後に「ボン」という火の消えた音がしますが、異常ではありません。	
	点火後や消火後にキシミ音がでますが、過熱や冷却されるときに、金属が膨張収縮して起こる音で、異常ではありません。	
	コンロバーナー使用中「シャー」と音がでますが、燃焼するガスの通過音で、異常ではありません。	

こんな場合は	調べてください	参照ページ
点火すると他のバーナーも放電する	他のバーナーも同時に放電します。異常ではありません。	
標準バーナー使用中に... ・調理中に消火する ・自動消火しない ・点火してもすぐ消える	なべの形状や材質が適していますか？	9
	なべ底が凹凸していませんか？	
	なべ底や温度センサーが汚れていませんか？	
	油の量はありますか？	
	から焼きに近い調理をしていませんか？	—
	フライパンやなべをふったり、浮かせて調理していませんか？	
	長時間使っていませんか？消し忘れタイマーが作動しました。 (RBG-20K3Cのみ)	2・19
	冷凍食品や冷凍したなべをそのまま調理していませんか？	9
温度センサーが高温になっていませんか？ 水を入れたなべやぬれふきんなどで温度センサーを冷やしてください。	9・19	
グリル使用中 ・消火する	グリル消し忘れタイマーが作動しました。再点火してください。 (RBG-20K3Cのみ)	2・19
グリル使用時 ・焼けすぎる ・焼け足りない ・焼けムラ ・煙が出る	しっかり解凍していますか？	11・12
	みそや粕は取ってから焼いていますか？	
	魚の置き方は合っていますか？	
	塩加減は良いですか？	
	脂の多い魚などを焼くと煙が多く出るため、排気口以外からも煙が出る場合があります。	12
初めてグリルを使うときグリルや排気口以外から煙や臭いがでます。グリルには加工油を使っておりその油を焼き切るため異常ではありません。		
ブザーが鳴った ・数回鳴った ・鳴り続ける RBG-20K3Cのみ 赤いランプが点滅する ・電池交換サイン	安全機能が作動しています。確認してください。	19
	グリル使用中に3分毎にブザーが鳴るグリルお知らせブザーです。	2・19
	乾電池が消耗しています。新しい乾電池を用意してください。	6・19
	自動消火した後、使用したコンロまたはグリルの器具栓つまみを消火の状態に戻しましたか？	14
	点火操作時「パチパチ」と放電するとともに、電池交換サインがうすく点滅することがありますが、故障ではありません。	
部品が変色する ・表面が変色する ・ごとくが変色する	酸性やアルカリ性洗剤を使用していませんか？	15
	ごとく先端は、炎が当たり白くざらざらになります。	

故障かな？と思ったら

表示とブザーについて

ブザー音	表示	内容		原因と処置	参照ページ
ピー5回	なし	天ぷら油過熱防止機能作動	標準バーナー	天ぷら油の過熱、から炊き、使用なべが合わないなどが原因。やけどに注意して再点火を行う。	9・14
ピー5回	電池交換サイン ☀ <点灯>	電池交換サインのお知らせ	標準バーナー	乾電池の消耗。乾電池を交換する。	6・19
ピー5回	なし	コンロ消し忘れタイマー作動2時間	標準バーナー	使用開始から、設定時間が経ちました。	2
	なし	グリル消し忘れタイマー作動21分	グリル		
ブザーが鳴り続ける	なし	温度センサー・電子部品の故障	標準バーナー・グリル	ガス栓を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルにご相談ください。	20

RBG-20K3Cのみブザーでお知らせします。

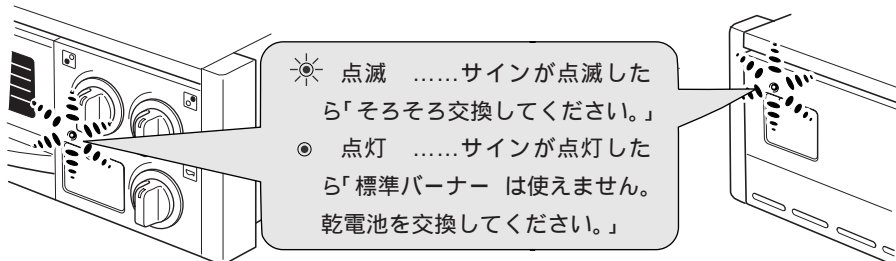
消耗品・別売品について

いたんできたら交換してください。お求めの場合は、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルにご連絡ください。

部品名・品名	品番	希望小売価格(税込)	希望小売価格(税抜)	部品名・品名	品番	希望小売価格(税込)	希望小売価格(税抜)
ごとく	010-251-000	¥1,050	¥1,000	グリル水入れ皿	070-169-000	¥735	¥700
しる受け皿	009-252-000	¥630	¥600	グリル焼網	071-021-000	¥525	¥500
バーナーキャップ (黒塗装あり)	強火力バーナー	151-278-000	¥1,050	魚とって	RTO-ST1	¥525	¥500
	標準バーナー	151-279-000	¥1,155				
バーナーキャップ (黒塗装なし)	強火力バーナー	151-287-000	¥945				
	標準バーナー	151-288-000	¥1,050				

2004年3月現在の価格です。価格・仕様は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。型式によって、使用部品が異なります。ご使用の製品の型式・仕様をご確認ください。

電池交換



RBG-20K3C・RBG-20K3の場合

RBT-20K3S・RBT-20K3の場合

お願い

乾電池が正しくセットされていない場合や全く容量がない場合は、電池交換サインは点灯しません。交換の目安は約1年です。

乾電池の交換時期が近づくとランプ(電池交換サイン)が点滅します。ランプが点滅したら、単1形乾電池(1.5V) 2個を用意します。ランプが点灯したら、単1形乾電池2個を同時に交換します。電池交換サインが点滅から点灯に変わると、標準バーナーとグリルは使用できなくなります。

RBG-20K3Cは標準バーナー・グリルを使用しているとき作動します。

アフターサービスは？ / 設置にあたって

アフターサービスは？

保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証書の内容のように、一定期間・一定条件のもとに無料修理致します。

保証期間はご購入日から1年間です。必ず、「販売店名・ご購入日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みください。保証書を紛失されますと無料修理期間中であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。

修理を依頼するときは

万一故障したと思われる場合は、まず「故障かな？と思ったら⑦」に従い、調べてください。それでも不具合のある場合は、ガス元栓を閉じ、ご購入の販売店またはフリーダイヤルにご連絡ください。ご依頼される場合は次のことをご確認ください。

- ご住所・お名前・電話番号
- 品名・型式の呼び・ご購入日
- 詳しい故障内容・状況
- 訪問ご希望日

補修用性能部品の保有期間

製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するための必要な部品です。保証期間が過ぎていても、修理すれば性能が維持できる場合は、有料で修理致します。

転居されるときは

転居する場合は、転居先のガス事業者およびご購入の販売店またはフリーダイヤルにご連絡ください。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合ガスの種類は、都市ガス13種類とLPガスがあり、改造と調整が必要です。そのまま使用すると正常な働きをしないだけでなく、故障、不完全燃焼、火災などの原因になります。必ず、転居先のガスの種類を確認してください。この場合の改造・調整にともなう費用は保証期間内であっても有料となります。

連絡先

ご購入の販売店またはフリーダイヤルにご連絡ください。

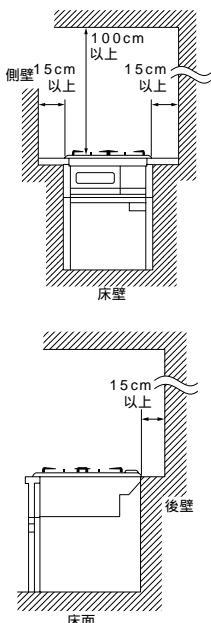
リンナイフリーダイヤル
☎0120-054321

設置にあたって(本体と壁との間はあけてください)

周囲との距離を確認してください

詳しくは設置工事説明書を参照してください

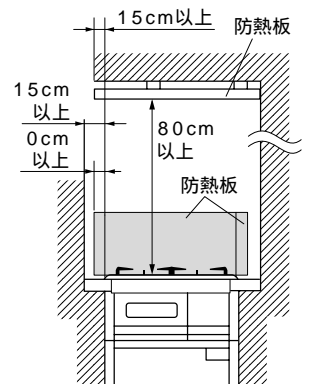
機器と上方の天井、たななどの可燃物との距離は、100cm以上離す
木製のような可燃性の側壁は15cm以上、後壁との距離は、15cm以上離す
上記の距離を確保できない場合は、当社指定の防熱板を取りつけるなどの防火処置が必要になります。ご購入の販売店またはフリーダイヤルにご連絡ください。



注意

必ず機器周りを確認してください。火災や発火の原因になります

- 落ちやすいもの、燃えやすいものを置かない。
- 車両・船舶での使用はしない。
- 風の吹き込む場所に設置しない。
- 丈夫で水平な場所に設置する。
- 機器の上に照明器具や湯沸器、棚などを設置しない。(変形・変色の恐れ)
- キャビネットに背板があるか確認する。
- 部屋と外気の空気の流れがあると、消火や過熱の原因となります。





十分な距離がない場合

長期間使用しない場合 / 仕様

長期間使用しない場合

ガス栓(中間コック)を必ず閉めてください。

乾電池は取りはずしてください。 

お手入れをしておくと次回使用するとき便利です。  

仕 様

品 名	グリル付2口ガスビルトインコンロ	
型 式	RBG-20K3C	RBG-20K3
型 式 の 呼 び	RBG-20K3C (型式名: RBG-20K3)	RBG-20K3 (型式名: RBG-20K3)
質 量 (付 属 品 含 む)	13.5kg	
外 形 寸 法	高さ258mm×幅446mm×奥行539mm	
ガ ス 接 続	15A(1/2B)鋼管または金属可とう管	
電 源	DC3.0V(単1形乾電池×2個)	
安 全 装 置	立消え安全装置(全コンロ・グリル)、天ぷら油過熱防止機能(標準バーナー)	
点 火 方 式	連続放電点火式	
付 属 品	単1形乾電池(2)、取扱説明書(保証書付)(連絡先一覧表別添) 設置工事説明書	

ガスグループ (ガス種)	1時間当たりのガス消費量				型式の呼び
	個別ガス消費量			全点火時 ガス消費量	
	強火力バーナー	標準バーナー	グリル		
都市ガス用	L3 (4A・4B・4C)	3.08kW	2.27kW	1.86kW	RBG-20K3C RBG-20K3
	L2 (5A・5AN・5B)	2.94kW	2.27kW	1.86kW	
	L1 (6B・6C・7C)	3.51kW	2.62kW	1.86kW	
	5 C	3.26kW	2.62kW	1.86kW	
	6 A	3.14kW	2.15kW	1.86kW	
	12 A	3.95kW	2.73kW	1.71kW	
	13 A	4.24kW	2.97kW	1.84kW	
L P ガス用	4.21kW	2.95kW	1.82kW	8.50kW	

長期間使用しない場合 / 仕様

品名	2口ガスビルトインコンロ	
型式	RBT-20K3S	RBT-20K3
型式の呼び	RBT-20K3S (型式名: RBT-20K3)	RBT-20K3 (型式名: RBT-20K3)
質量(付属品含む)	10.5kg	
外形寸法	高さ258mm×幅446mm×奥行539mm	
ガス接続	15A(1/2B)鋼管または金属可とう管	
電源	DC3.0V(単1形乾電池×2個)	
安全装置	立消え安全装置(全コンロ)、天ぷら油過熱防止機能(標準バーナー)	
点火方式	連続放電点火式	
付属品	単1形乾電池(2)、取扱説明書(保証書付)(連絡先一覧表別添)設置工事説明書	

ガスグループ (ガス種)	1時間当たりのガス消費量			型式の呼び	
	個別ガス消費量		全点火時 ガス消費量		
	強火力バーナー	標準バーナー			
都市ガス用	L3 (4A・4B・4C)	3.08kW	2.27kW	5.00kW	RBT-20K3S RBT-20K3
	L2 (5A・5AN・5B)	2.94kW	2.27kW	4.90kW	
	L1 (6B・6C・7C)	3.51kW	2.62kW	5.70kW	
	5 C	3.26kW	2.62kW	5.50kW	
	6 A	3.14kW	2.15kW	5.10kW	
	12 A	3.95kW	2.73kW	6.60kW	
	13 A	4.24kW	2.97kW	7.10kW	
LPガス用	4.21kW	2.95kW	7.00kW		

リンナイ ニロガスビルトイン 保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記載してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、フリーダイヤルまたは別添の「連絡先一覧表」をご覧くださいの上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所等にご相談ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の取扱い上の誤り、落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、水害、地震、落雷、台風、天災地変、公害や異常気象による故障および損傷。
(ニ) 一般家庭以外（業務用・長時間使用、車両、船舶、航空機）に使用された場合の故障および損傷。
(ホ) 本書の提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き替えられた場合。
(ト) 規定外の燃料の使用、燃料の供給事情による故障および損傷。
(チ) ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
本書は日本国内においてのみ有効です。
Warranty is valid only in Japan.
この保証書は明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先一覧表」をご覧くださいの上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所等にお問い合わせください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日お買い上げ販売店名

お 買 い 上 げ 日 年 月 日

販 売 店 名	扱 者 印
住 所	
電 話 番 号	

修理記録

年 月 日	修 理 内 容

お客様へ

この保証書をお受取りになるときに、お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 052(361)8211代表



サービスのお問合せ先



リンナイ
フリーダイヤル0120-054321

本 社 ☎052(361)8211 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
東日本営業本部 ☎03(3471)9047 〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号
東 京 支 店 ☎03(3471)9047 〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号
南関東支店 ☎045(320)3051 〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号
東関東支店 ☎043(273)3360 〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷6丁目27-5
埼 玉 支 店 ☎048(667)4321 〒331-0811 さいたま市北区吉野町1丁目396-1
北関東支店 ☎027(361)1131 〒370-0073 高崎市緑町1丁目13-2
札 幌 支 店 ☎011(281)2506 〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目

東 北 支 店 ☎022(238)8315 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目5-5
新 潟 支 店 ☎025(247)6610 〒950-0864 新潟市紫竹2丁目1-74
中 部 支 店 ☎052(363)8001 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
西日本営業本部 ☎06(6532)3016 〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
関 西 支 店 ☎06(6786)3601 〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
広 島 支 店 ☎082(277)5131 〒733-0833 広島市西区商工センター3丁目4番21号
高 松 支 店 ☎087(821)8055 〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
九 州 支 店 ☎092(281)3234 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

リンナイ株式会社



20K3C-31A×02(01)
040500(総)